

---

---

所 属 : 芸術学部 デザイン工芸科 漆造形分野

職・氏名 : 准教授 大塚 智嗣

研究キーワード : 漆(美術、工芸、デザイン、クラフト)、轆轤、伝統、文化

---

---

#### ■研究テーマ

##### ① テーマ：漆の可能性を探る造形表現研究

概要：漆に関わる素材、技法を応用した造形表現の研究を行ない、様々な分野において展開しています。

##### ② テーマ：漆文化の研究

概要：衰退する広島漆文化を中心に、国内外の漆文化を調査することで今後の漆文化の展開を研究しています。

##### ③ テーマ：轆轤文化の研究

概要：衰退する広島の轆轤文化を中心に、国内外の轆轤文化を調査することで、今後の轆轤文化の展開を研究しています。

#### ■研究テーマの応用例

##### ①産学、地域連携としての技術、デザインの提案、指導（仏壇、熊野筆、建築等）

国内外にて漆を中心とする表現の提案

- ・東広島商工会議所主催まちづくりとものづくりにおける『歴史の継承』と『現代との融合』
- ・クラフトネットワーク会議・金沢 『公募展の在り方と新しい創作の方向性』講義
- ・金沢デザイン塾 『新しい時代の漆を語ろう』講義
- ・特別講演会「金仏壇の修復市場の拡大による伝統技術の継承と後継者の育成」伝統を生かしたものづくりの方向性を探る広島仏壇修復事業共同組合主催 伝統継承セミナー
- ・「会津・漆の芸術祭」広島市立大学大塚研究室「縁がわ」プロジェクトチームより参加出品

##### ②・日／独相互交流可能なグローバル芸術教育の実践的研究において 演習、講義（ドイツ）

- ・2007国際現代漆芸展「日本の漆事情について」の講義、出品 清華大学美術学院（北京）中央美術学院（北京）
- ・国際漆展において「日本の現代漆芸について」講義、出品 国立台湾芸術大学（台湾／台北）
- ・ミャンマー伝統工芸学術支援事業にて、「日本、中国、タイの漆器産業について」講義
- ・広島産漆の広島漆の復興と保存を継続中、広島産ブランド、地域連携等に繋げる。
- ・広島市立大学国際漆芸文化学術交流「日中現代漆芸考察」講演及びパネルディスカッションの開催

##### ③・轆轤文化の調査研究-中国地方の轆轤文化と技術を中心に-を実施し、広島における諸職のあり方、今後の展開を提案

■研究活動（過去5ヶ年）

- 2016年 工芸の隙間展 ギャラリー睦 千葉 (3/18~30) 「日本の技と心」展  
ものづくり×ものがたり 東京/伊勢丹新宿本店 (3/30~4/5)  
大学漆器教師人材養成プログラム (中国美術系大学講師30名対象)  
天津美術学院設計美術学院 中国/天津 (6/18~6/26)  
2016 韓国国際現代漆アート展 韓国統営漆美術館 韓国/統営 (8/30~10/30)  
2016 湖北国際漆トリエンナーレ 中国湖北美術館 中国/湖北 (9/9~10/10)  
第60回岩国市美術展覧会 審査員 岩国市民会館  
第42回宮島特産品振興大会 審査員 宮島商工会館会議室
- 2015年 サンクリューネ展 宮坂画廊 銀座/東京 (1/12~1/17)  
2015 韓・日国際漆芸展 啓明大学校 克哉美術館 韓国/大邱 (5/15~5/29)  
企画展 漆芸の未来を拓く-生新の時2015- シンポジウム「漆と社会の繋がり」  
コーディネイターを務める 石川県漆芸美術館 石川県/輪島 (5/30)  
第3回新県美展 審査員 (工芸系) 広島県立美術館 (6/3)  
宮島轆轤の作品展 ぎやらりい宮郷 広島/宮島 (6/4~9)  
第5回極東アジア工芸家交流展 THE POWER OF CRAFT-人 出品及びレクチャーを行う  
大阜島 Glass island マックアート美術館 韓国/ソウル (8/18~9/20)  
『日本の漆文化』 日本の漆に対する価値観~食文化と漆の関わりを中心として~  
講義及び演習 天津美術学院設計美術学院 中国/天津 (9/18~9/25)  
四川美術学院 中国/四川 (12/21~12/31)  
第59回岩国市美術展覧会 審査員 岩国市民会館 (10/8)  
あいづまちなかアートプロジェクト2015 会津・漆の芸術祭×まちなかピナコテカ  
漆その可能性と未来招待出品 福島/会津、喜多方 (10/3~11/1)  
第41回宮島特産品振興大会 審査員 宮島商工会館会議室 (10/20)
- 2014年 赤ちゃん筆 平成25年度小規模事業者活性化補助金事業計画 (熊野筆)  
によるデザイン、制作の監修  
日・中相互における多角的な芸術表現研究及び国際学術連携の模索  
広島市立大学 国際学術研究 (研究代表者)  
“Japan-Myanmar Lacquer Art Exhibition” Comemorating 60 Years Friendship and  
10 Yerars Exchange Program ミャンマー/バガン (9/10-14)  
第40回宮島特産品振興大会 審査員 宮島商工会館会議室 (10/21)  
『食とうるし』講義 広島市老人大学院 広島市社会福祉センター (11/18)  
第4回 極東アジア工芸家日韓交流展「MY まーい」出品  
沖縄県立芸術大学付属図書・芸術資料館 (12/17-24)  
南京芸術学院、山西大学美術学院、太原理工大学美術学院、にて漆講義  
及びディスカッションを行なう (12/26-29)
- 2013年 ・アジア伝統工芸学術支援事業 (国際交流基金助成) 第2回 現地活動ラオスにおける漆ワー  
クショップ及び講義を行なう。(3/28~4/4)  
・公益財団法人ひろしま文化振興財団より助成を受ける。(4/1~3/31)  
・広島漆再生プロジェクト委員会を立ち上げ委員長になる。(6/10)  
・郷土文化支援事業「広島漆再生プロジェクト委員会事業」を実施  
・中国楊州にて漆調査及び中国南京芸術大学にてワークショップ、講義を行なう。(4/24~5/2)

- ・「A Little Show in TENSIN」広島市立大学 国際学術研究（研究協力者）
  - ・あいづまちなかアートプロジェクト会津・漆の芸術祭 2013×まちなかピナコテカ招待出品、会場-松本家土蔵 福島／喜多方（10/5～11/4）
  - ・2013 国際漆芸招待展 招待出品 啓明大学校克哉美術館 韓国／大邱広域市（9/24～10/5）
  - ・受賞：世界工芸コンペティション・金沢 2013～茶の時空間～ 審査員特別賞「金沢 21 世紀美術館長賞」受賞 金沢 21 世紀美術館市民ギャラリーB（10/16～20）・金沢市立中村記念美術館（10/21～27）
  - ・第 39 回宮島特産品振興大会 審査員 宮島商工会館会議室（10/23）
- 2012 年
- ・「広島市工芸作家招待展 -金属・染織・漆造形-」参加出品 大邱広域市ファッションジュエリー専門タウン韓国／大邱（6/16～6/24）
  - ・第 3 回 極東アジア工芸家 日韓交流展 参加出品 東京韓国文化院 ギャラリーMi 東京／四谷（8/21～8/31）
  - ・中国における学術シンポジウム開催と国際交流提携の模索 素材から見た絵画表現の変容と未来 -日本画・油画・漆の視点から- 広島市立大学 国際学術研究（研究代表者）2013 年まで
  - ・東京芸術大学創立 125 周年記念事業 漆芸 軌跡と未来 東京芸術大学美術館 東京／上野（10/5-10/21）
  - ・第 38 回宮島特産品振興大会 審査員 宮島商工会館会議室（10/25）

#### ■主な著書、発表論文（過去 5 ヶ年）

- | 刊行年    | 書、作品、論文名   | 掲載誌発行所   |
|--------|--|--|
| 2016 年 | 中国における学術シンポジウム開催と国際交流提携の模索、素材から見た絵画表現の変容と未来-日本画・油画・漆の視点から- | 大塚智嗣 平成 24-25 年度広島市立国際学術研究報告書 p11-18 28 年 3 月発行  |
| 2015 年 | 六角紫水漆作品調査報告書   | 大塚智嗣 文化財学、保存修復に関する研究、教育プログラム導入に関する調査研究 調査報告書 平成 23-25 年度広島市立大学特定研究 p5-29 27 年 3 月発行  |
| 2015 年 | 作品 漆の言い分、木の本音Ⅶ   | 大塚智嗣 2015 韓・日国際漆芸展図録 p52-53 27 年 5 月発行   |
| 2015 年 | 漆芸の未来を拓く-生新の時 2015-  | 大塚智嗣 漆文化 129 号 p18-19 日本文化財漆協会報 27 年 7 月発行   |
| 2015 年 | 作品 漆の言い分、木の本音Ⅷ   | 大塚智嗣 第 5 回極東アジア工芸家交流展図録 p66-67 極東アジア工芸協議会 27 年 8 月発行   |
| 2014 年 | 和釘、刀等を原料にした「鋼」の鍛造工程について                                    | 大塚智嗣 木地師研究 第 202・203 号 P17-19 日本木地師学会  |
| 2014 年 | 作品 漆の言い分 木の本音 Rewind-032                                   | 大塚智嗣 “Japan-Myanmar Lacquer Art Exhibition” Comemorating 60 Years Friendship and 10 Yerars Exchange Program プログラム冊子 アジア漆工芸学術支援事業 p15 26 年 10 月 |
| 2014 年 | 作品 闇と光の邂逅（21 世紀美術館長賞）                                      | 大塚智嗣 第 70 回記念金沢市工芸展記念誌 今を受け継ぐ金沢の工芸 p52 金沢市工芸協会発行   |

- 2013年 作品 漆の言い分 木の本音V 大塚智嗣 あいづまちなかアートプロジェクト会津・漆の芸術祭 2013×まちなかピナコテカ事業報告書  
p5 あいづまちなかアートプロジェクト実行委員会 平成26年2月
- 2013年 文化財学、保存修復に関する研究、教育プログラム導入に関する調査研究 六角紫水漆工  
作品調査報告書 大塚智嗣 平成21-22年度広島市立大学特定研究  
p8-24 平成25年3月発行
- 2013年 「広島漆」復活目指せ 市立大が原料栽培 西村文 中国新聞朝刊 2月7日 社会面  
p27
- 2012年 広島漆文化をつなげる 大塚智嗣 中国新聞 緑地帯2012上巻 2012年9月発行  
P69~7620
- 2012年 緑地帯 広島漆文化をつなげる ①~⑧ 大塚智嗣 中国新聞 朝刊 緑地帯コラム連  
載 ①4月3日文化面 p15、②4月4日文化面 p15、③4月5日文化面 p17、④4月6日文  
化面 p13、⑤4月7日文化面 p12、⑥4月10日文化面 p12、⑦4月11日文化面 p19、4月  
12日文化面 p12
- 2012年 縁がわ 広島市立大学大塚研究室 会津・漆の芸術祭2011事業報告書 福島県立美術館  
p48  
日中漆芸術 伝統と魅力「広島市立大シンポ 作家ら可能性探る」西村文 中国新聞朝刊  
2月3日 文化面 p11
- 2012年 作品 漆の言い分、木の本音V 大塚智嗣 東京芸術大学創立125周年記念事業 漆芸  
軌跡と未来 東京芸術大学創立125周年記念事業 漆芸 軌跡と未来 実行委員会  
10月4日発行
- 2012年 作品 漆の言い分 木の本音IV 大塚智嗣 2012 Far East Asia Handicraft  
Exhibition 「Target-それぞれの視点-」第3回極東アジア工芸家交流展図録 p13
- 2012年 作品 漆の言い分 木の本音I・II 大塚智嗣 2012 Hiroshima Craftman invitation  
Exhibition 図録 p16~17

### ■主な特許、芸術作品等

- ・受賞：国際漆展・石川2002 大賞（作品買上げ）
- ・受賞：2005年度グッドデザイン賞（しずくの厨子 美川仏壇）
- ・受賞：世界工芸コンペティション・金沢2013～茶の時空間～  
審査員特別賞「金沢21世紀美術館長賞」受賞
- ・レリーフ制作：(株)日動火災、自由が丘レストランエルニード、千葉県市原市海釣公園等
- ・修復：柳に鳥図蒔絵琵琶箱修復 東京芸術大学収蔵
- ・収蔵先：石川デザインセンター、国立台湾芸術大学美術館、安楽寺（京都）、  
メタルアートミュージアム光の谷（千葉）

### ■想定される連携先

- ・漆、クラフトデザイン、伝統工芸、インテリア、建築等の関連企業
- ・地域団体、地方自治体、大学、高等学校等公的研究機関、美術館、博物館、資料館、NPO